

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
1	19番 小 倉 靖 幸 予定日時 12月4日(水) 10:00～11:00	市長の政治姿勢について	1 就任1年を振り返って	市長は、11月で就任から1年が経過した。この1年を振り返り、市政のトップとして、君津市のまちづくりにどのように取り組んできたのか、自己評価を伺う。
			2 災害に強く、希望の持てる君津について	台風15号を始め、経験したことのない風水害を教訓として、また、人口減少が続いている君津を希望の持てる都市にするために、市長の思いと決意を伺う。
		第2期君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略と総合計画について	1 第2期総合戦略の策定について	策定に向けた現在の取り組み状況について、また、有識者会議が開かれたと聞くがその中での議論、そして、現時点における施策の方向性を伺う。
			2 総合計画の見直しについて	「まち・ひと・しごと創生」総合戦略は、人口ビジョンとあわせて、国の施策とも連動するものであり、これが今年度に完成すると、まちづくりの骨格が変わることになる。社会や君津市の変化を考えると総合計画の見直しに着手すべきと思うが、見解を伺う。
		都市行政について	1 市街地の活性化について	本市が都市として成長を続けるためには、市街地を中心とする都市基盤の強化充実が最優先である。市街地の機能強化や強靱化のため、立地適正化計画を策定するなど都市計画を再考すべきと考えるが、見解を伺う。
			2 君津IC周辺の土地利用について	人口減少対策には、市街地の活性化とあわせて市街化調整区域の土地利用の転換が欠かせない。かねてから検討している君津IC周辺は、バスターミナルや文化ホールがあり、君津駅に次ぐ第2の玄関口として大きな可能性があるとして検討してきた。将来を見据え、具体的に前に動き出すべきと考えるが、見解を伺う。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		消防防災行政について	1 地域防災計画の見直しについて	巨大化する台風、首都圏での巨大地震発生の可能性が高まる中、長期の停電、断水、家屋の損壊などを経験して地域防災計画を見直すと聞いているが、どのような視点から、また、どのように見直し作業に取り組むのか、見解を伺う。
			2 防災訓練の見直しについて	今回の台風災害は、地形や地勢が大きく異なる地域で一つの広域都市を形成している本市の弱点が浮き彫りになった。防災訓練については、根本的に見直し、総合性と地域性を踏まえ、また、市民が多く参加する実践的なものとするべきと考えるが、見解を伺う。
			3 消防団について	人口減少や市民のライフスタイルの変化を踏まえ、災害リスクの高まりに対応するためには、消防団の再編は急務である。再編への取り組み状況、それを踏まえた活動拠点としての機庫、さらには配備車両のあり方について伺う。
		交通政策について	1 市街地周辺の交通空白地域対策について	貞元、周南、小糸など市街化調整区域や市街地に近接する地域の人口維持や高齢者対策として、交通空白地域の解消は市民の切実な願いである。市として早急な対策を具体的に打ち出す時期にきていると考えるが、見解を伺う。
			2 都市間交通について	鉄道や高速バスはもとより、通勤、通学、日常生活の利便性、さらには観光振興という様々な観点から多様な交通アクセスがある都市は魅力的である。この観点から首都圏、近隣都市、県内都市間の移動を君津を拠点に促す取り組みが重要と考えるが、具体的な方向性について伺う。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	7番 松本 裕次郎 予定日時 12月4日(水) 11:15~12:15	行財政運営について	職員研修について	厳しい財政状況や職員一人にかかる業務の負荷の増大などにより、研修の受講が容易ではなくなっている状況があると考えます。そのような中、研修をさらに効果的・効率的なものにすることにより、広い識見と高い能力を持った職員を育成することが求められていますが、本市における職員研修のあり方について伺います。
		安全安心に暮らせる自然と共生するまちについて	1 防災行政無線について	昨今の大規模災害の発生を教訓として、防災行政無線にはこれまで以上に多様化・高度化する通信ニーズへの対応が要求されるとともに、平常時における有効活用を図るためにさらなる改善が求められています。本市においても、防災行政無線のデジタル化への移行を進めていますが、現在の進捗状況について伺います。
			2 空き家について	長期間、適切に管理されていない空き家は、治安の低下や犯罪の発生、安全性の低下、雑草繁茂や不法投棄の誘発による公衆衛生の低下、景観の悪化や地域イメージの低下等、地域の生活環境に悪影響を及ぼします。本市における管理状況と指導状況について伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		地域の力で築く活力あふれるまちについて	1 公園の整備について	公園は、市民の憩いの場、地域コミュニティの場であると同時に、災害時の避難場所や都市部における環境保全、良好な景観の形成など様々な役割を担っています。公園の維持管理については、成長により繁茂した樹木の剪定など、維持管理費の増加が課題と思われていますが、現在の状況について伺います。
			2 橋梁の維持管理について	君津市橋梁長寿命化修繕計画により、事後保全型から予防保全型へ管理手法の転換を進め、補修などに係るコストの削減を図り、長寿命化と安全性を確保する必要がありますが、現在の進捗状況について伺います。また、近年の台風の大型化や集中豪雨による浸水被害を防止するため、小糸川の中流部における河川改修工事の早期完了や下流部における浚渫工事等の実施が求められていますが、現在の状況について伺います。
		豊かな学びと文化が人を育むまちについて	スクールバスについて	君津市学校再編第1次実施プログラムにおいて、今年度より、小糸中学校と清和中学校が統合し、新しく周東中学校が開校しました。その学校統合により、児童生徒の安全な通学に配慮するため、スクールバスが導入されましたが、現在の運行状況について伺います。

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
3	5 番 高 橋 健 治 予定日時 12月4日(水) 13:15～14:15	被災された市民の 生活復旧について	1 災害時の居住確保について	この度の台風１５号、１９号、その後の豪雨により、住居に多大な被害を受け、居住困難になられた方が多くいます。１１月１３日時点の市内の建物被害は全壊１４棟、大規模半壊１６棟、半壊１０３棟、一部損壊３，４３１棟であり、突然住む場所を失い、緊急避難的な住居の確保ができず途方に暮れる方がいました。個人に住居の確保を全て任せるのは困難であり、行政が率先して支援すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 住宅の早期復旧について	現在も多く住宅がブルーシートで覆われ、雨が降るたびに、雨漏りの心配で不安な生活を送っている方がいます。修繕を必要とする絶対数が多く、県内工事業者の数が不足している状況です。日常の生活を早期に取り戻すために、行政としてどのような支援を考えているのか、伺います。
			3 道路整備について	道路における土砂崩れなどにより、救助作業、復旧作業の遅れや孤立世帯の発生など少なからず影響が生じたのではないかと思います。台風１５号では８２件、台風１９号では２８件の土砂崩れが発生し、その後の豪雨では、道路の崩落が８３件発生しました。現在でも迂回路を利用しなければならないなど、不便な生活を余儀なくされている方がいると聞いています。そのような場所については、２度と同じ被害が起きないように、しっかりとした復旧作業をしていただきたいと思います。今後の道路整備、また維持管理について見解を伺います。
			4 J R久留里線の運休について	現在は全線で復旧しましたが、長期間にわたり、久留里駅～上総亀山駅間で運休となっていました。バスによる代替運行が行われましたが、通勤、通学等、近隣住民の生活への影響は少なかったと思われます。この件に関し、市としての見解を伺います。

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		災害に強いまちづくりについて	1 停電回避対策について	台風１５号による長期間にわたる停電により、各家庭の生活はもとより、避難所や福祉施設などへの影響、信号機の停止による交通への影響、防災無線の子局の停止及び通信会社の基地局の停止による通信手段への影響など、各所に甚大な被害をもたらしました。市内での停電は、最大で３７，７００軒、１６日間にもおよびました。電力の供給は、電力会社によるところではありますが、行政としての停電時の対応について伺います。
			2 断水について	水の安定供給は何よりも大切なことと考えます。台風１５号の際は、断水が最大で１４，７５０軒、１７日間におよび、多くの市民が水の確保に苦労されました。現在、水道事業はかずさ水道広域連合企業団が行っておりますが、断水時における市の対応について、伺います。
			3 倒木被害の削減について	倒木により、電線の切断、交通の遮断など多くの被害をもたらしました。このことから、関係各所、電力会社などと連携し、電柱のある道路や配電設備のある場所について、倒木対策を早めに進めていくことが重要と考えます。君津市森林整備計画や本年４月１日に施行された森林経営管理法を踏まえ、民有林の防災対策を今後、どのように進めていくのか伺います。
			4 緊急時における情報伝達について	危険を伝える防災行政無線ですが「聞こえない」「何を言っているのか分からない」などといった課題も多く、本来の役目を十分に果たしているとはいえない状況です。今後、緊急時の情報伝達に関しての対策を伺います。

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	8番 佐藤葉子	大規模災害への対応について	1 避難所の整備について	令和元年１０月１２日に上陸した台風１９号では、先の台風１５号を超える勢力との予報を受け、早い段階での避難開始発令などにより、最終的に１７か所の避難所が開設され約１，８００人が避難した一方で、“避難所難民”が生じたことから、①指定避難所開設の判断基準②開設されなかった避難所の理由③台風１５号の影響等による不具合で使えなかった避難所の整備計画について伺います。また、実情に合った災害種別ごとのわかりやすい避難所一覧の作成及び市民への周知が必要と考えますが、見解を伺います。あわせて、今回、福祉避難所である保健福祉センターは満員となり、指定施設は既存の入所者対応等で多くの受け入れは見込めないことから、一般避難所における福祉避難所スペース確保を明確化すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 行政の初動体制整備について	台風１５号により、全市にわたる甚大な被害に見舞われた本市は、倒木や長期停電の中で被害状況の把握に手間取り、停電による通信遮断の中で、市民への情報伝達に苦勞するなど、多くの想定外が起きました。これを踏まえ、初動体制の見直しの必要性及び今後どのような視点を盛り込むべきかを伺います。また、職員の初動対応の検証や防災意識の高揚のため日ごろから訓練が必要ですが、これまでの実施状況と今後について伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		環境対策について	1 小中学校への太陽光発電装置の計画的な設置について	深刻化する地球温暖化の解決に向けて、学校施設への太陽光発電装置の導入は、環境教育の教材としての活用や環境負荷低減の効果が期待されます。鋸南町では、9年前に鋸南小学校の屋上に太陽光発電の大型パネルを設置し、リチウムイオン電池の蓄電池も導入されており、台風15号で停電した際、避難所となった体育館等に非常用の電源を供給し続ける事ができました。環境に配慮した市の取り組みとして、小中学校に太陽光発電装置を計画的に設置すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 プラスチックごみ削減対策について	2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の中では、2025年までにあらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減するという具体的な目標が掲げられています。また、環境省は、プラスチックごみの拡大防止に向けた「プラスチック資源循環戦略案」を決定し、来年にもレジ袋有料化を義務づける方針を示しています。マイクロプラスチックの原因の一つとされるプラスチックごみを減らすことは、地球温暖化防止の観点からも重要です。本市のプラスチックごみ削減の取り組みについて伺います。また、本市として、国に先駆けて事業者との“レジ袋有料化”の協定締結や、マイバック・マイボトル運動等対策を講じるべきと考えますが、見解を伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		消費税増税の円滑な運用について	1 軽減税率導入に伴う中小企業の対応と支援について	軽減税率により、中小企業に対し新たなレジの導入や改修費補助、納税の経過措置などが講じられていますが、事業者にとって煩雑になる面も想定されます。市内事業者は順調に移行できているか、支援体制について伺います。
			2 プレミアム付商品券の利用について	子育て世帯や所得の少ない世帯に配布し、購入額の25%分を国の補助で上乗せする「プレミアム付商品券」は、「日常の買い物がお得にできてうれしい」と言った声が聞かれる一方で、申請率が伸び悩んでおります。対策の効果が最大限に発揮できるよう取り組むべきと考えますが、見解を伺います。
			3 キャッシュレス化の啓発について	キャッシュレス決済が対象となる「ポイント還元制度」を機にキャッシュレス決済が可能な店舗が急速に広がっています。このことは、消費者の利便性向上や導入店舗の生産性アップ、新たな顧客の獲得につながるものと考えますが、市内店舗のキャッシュレス化推進の現状について伺います。一方で、申請の煩雑さ等でポイント還元サービスがスタートできていない店舗も少なくないとお聞きします。今後のキャッシュレス社会に向け、未導入店舗への後押しや市民への啓発が必要と考えますが、本市の見解を伺います。

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
5	16番 須 永 和 良 予定日時 12月5日(木) 10:00～11:00	災害対応について	1 台風15号、19号及び10月25日の大雨への対応について	9月、10月の2カ月間に本市では今までに経験したことの無い規模の災害に3回見舞われました。それぞれの災害に対し、市や市民、国、県、関係機関等が、どのような準備をし、どのように被害への応急対応をしたのか時系列でお答えください。
			2 タイムラインの策定について	災害時の行動計画「タイムライン」を策定する重要性についてどのような認識を持っているか伺います。
		庁舎の再整備について	1 庁舎の被害状況について	台風15号、19号及び10月25日の大雨によって庁舎にどのような被害が出たか伺います。
			2 庁舎の再整備について	本庁舎改修事業の経緯と庁舎再整備検討委員会の進捗よくについて伺います。
		市内産業廃棄物最終処分場について	1 施設の被害状況について	台風15号、19号及び10月25日の大雨によって施設にどのような被害が出たか伺います。
			2 停電時の操業について	停電中の汚染水処理に問題はなかったか、データをもとに見解を伺います。

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	13番 下田 剣 吾 予定日時 12月5日(木) 11:15~12:15	自然災害の対応について	1 災害時における初動と事前準備について	台風15号及び19号、10月25日の大雨に対する初動体制と事前の準備について伺います。また、台風や大雨は事前に予測が可能ですが、地震は事前にわかりません。そうした観点から異なった災害体制（災害援助依頼）が必要だと考えますが、見解を伺います。また、災害発生箇所の情報はどのように得て、集約し、初動体制につなげたのか伺います。
			2 災害住家の調査について	被災住家の認定における本市の取り組み方について伺います。また、被災証明にかかる組織体制について、市民に寄り添った相談がなされていたのかを伺います。
			3 君津市独自の災害支援のあり方について	台風15号の後にも、19号、10月25日の大雨と続き、被災の状況も変わっているため、早い段階で発行したり被災証明は、判断が正しいとはいえないものもあると考えます。内閣府における被害認定基準を基に、君津市独自の認定基準を検討する考えはあるのか伺います。また、一度、認定した方への再調査はどのように行われるのかを伺います。
			4 災害ごみの取り扱いについて	多い時には、市内3カ所で災害ごみを受け入れていましたが、今後の取り扱いについて伺います。また、停電によって、市内の中小事業者が商品や食品を廃棄せざるを得ない状況になりました。こうした方々への支援について伺います。
			5 市民への情報伝達について	今回の災害で、インターネットを中心とする情報機器が役に立った一方で、防災無線には課題がありました。高齢の市民への情報伝達について、現状の認識を伺います。
			6 農業被害について	支援や補助金などの申請状況について伺います。
			7 観光への影響について	飲食店や宿泊施設などへの影響について伺います。
			8 住宅について	住宅が被害を受けた方への支援制度の利用状況を伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		安全な小糸川にするために	小糸川の洪水防止対策について	この度の台風で、もう少しのところで洪水を免れた小糸川ですが、最も有効な洪水防止対策は土砂の浚渫などにより、川を広げ、流量を確保する事だと指摘されています。直近の小糸川河口部、市街地部での浚渫や対策工事について伺います。
		新しい学校給食共同調理場について	異物混入などの再発防止策について	新しい学校給食共同調理場での異物混入は許しがたい出来事です。今後、こうしたことがないように、再発防止策を伺います。
		契約について	随意契約について	本市では、これまで、公平性や透明性の観点から、随意契約の見直しが進んできましたが、今年度、議会への情報提供もないまま、子育て支援課で保育園の安全対策に係るものと経営改革推進課で市民対話に係る随意契約が行われたと聞いています。その2件の詳細について伺います。
		森林の整備について	防災の観点からの森林整備について	森林環境譲与税により、以前よりも、今後市内で森林整備が進んでいくと考えられます。そうした中で、今回の台風ではスギなどが倒れ、市道や電力復旧の妨げとなりました。そうした箇所を把握し、優先的に整備していくことも大切だと考えますが、見解を伺います。
		鳥獣害対策について	アライグマの対策について	最近アライグマによる農業や、住宅への被害が増えています。対策が必要だと考えますが、見解を伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	6番 石上 壘 予定日時 12月5日(木) 13:15~14:15	防災・災害対策について	1 避難所運営について	この度の一連の災害においては、市内全域で避難所が開設されました。避難所の運営については、避難所運営マニュアルに基づき、それぞれの避難所において運営する必要があると考えますが、今回の対応状況について伺います。
			2 災害廃棄物について	千葉県では、平成29年度に災害廃棄物処理計画の策定が終わり、県内全市町村は令和3年3月までに災害廃棄物処理計画の策定を終えることとなっています。本市の災害廃棄物処理計画の策定状況と、この度の台風等被害における、災害廃棄物の対応状況について伺います。
			3 備蓄品について	本市では、主要な避難所に防災備蓄倉庫を備えていますが、この度の避難所運営に伴ってどのように活用されたのか、その対応状況と今回の対応を受けての課題について伺います。
			4 歩道及び街路樹の整備について	台風15号では、街路樹等の倒木による交通の断絶、電柱・電線への倒れ掛かりが停電復旧の妨げとなり、また、飛ばされた枝や木の葉、様々なごみなどで、排水桝や側溝が詰まり、多くの箇所では冠水が発生し、交通が寸断されました。幹線道路沿いの街路樹の剪定や道路脇・歩道上の落ち葉や枯れ木の清掃状況が良ければ交通の寸断も少なからず防ぐことが出来たのではないかと考えますが、見解を伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		ファシリティマネジメントの推進について	1 本庁舎整備計画について	本庁舎整備計画については、平成28年度に再整備検討委員会を設置し、平成29年度に劣化状況の調査を実施、平成30年度は外部委員会の開催と検証を行いながら、庁舎の再整備方針を決定していくとしていましたが、今年度へ繰り越しとなりました。10月25日の豪雨時には、議場入り口のライト取り付け部分から雨漏りがあるなど、庁内では雨漏りが散見され、今後、漏電火災も考えられるため、喫緊の課題と捉えますが見解を伺います。
			2 空き公共施設の利活用について	1 サウンディング調査を経て、旧南子安職員住宅・教職員住宅については、建物つきでの売買を想定し事務処理を進めているとのことでしたが、進ちょくを伺います。また、空き施設となった南子安・坂田学校給食共同調理場跡地の利活用について準備を進めているとのことでしたが、その後の進ちょくを伺います。 2 学校再編実施プログラムの進ちょくに併せて、来年度には空き公共施設がさらに増えます。地元での施設利用を視野に入れつつも、サウンディング調査を実施し、いろいろな知見を参考にすべきと考えますが、見解を伺います。
		スポーツ振興による新たなまちづくりについて	1 内みのわ運動公園の再整備について	昨年度から本年度にかけて君津市民体育館の天井の改修を実施し、雨漏り箇所の顕在化とその対応が図られました。しかし、今回の台風により新たな雨漏りが発生する状況となっています。東京オリンピック・パラリンピックを契機とするならば、地域スポーツの核である内みのわ運動公園の再整備を少しずつでも進めて、スポーツ振興・健康増進を一層図っていくべきと考えますが見解を伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 メディカルスポーツセンターの今後について	君津メディカルスポーツセンターは、君津市が市民及び勤労者の健康増進・スポーツ振興を目指す中核施設として誘致し、整備を行いました。現在も君津市民や近隣の方々に多く利用されています。市内に点在するスポーツジムとは一線を画し、子どもから高齢の方々まで幅広い世代に利用されている貴重な施設です。ニーズが多様化する中で、砂風呂の廃止などもありましたが、施設整備を含めた今後の方向性について伺います。
		広域行政について	近隣市との合併について	将来にわたり持続可能な住民サービスを維持していくためには、行政の効率化や相互補完の視点からも広域的な取り組みが重要であると捉え、合併は有効な手段と考えます。現状の広域連携をはじめ、近隣4市で開催する広域連携に係る意見交換会において共通する課題の共有化を図るとともに、広域での取り組みの方向性などについて検討するなど、合併に向けた下地づくりを進めていくとされています。そこで、①現在の取り組みについて②今後の取り組みと対応について③議論が進まない最大の要因について、伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	11番 船田兼司 予定日時 12月5日(木) 14:30～15:30	災害対応について	台風15号、台風19号とその後の大雨について	市内における被害状況と災害対応について伺う。また、復旧・復興についての取り組みについて伺う。
		第3次まちづくり 実施計画について	1 環境保全について	産業廃棄物最終処分場、山砂採取場、残土処分場による環境への影響も懸念されているが、本市の自然環境及び生活環境の保全を図るための取り組みについて伺う。
			2 土地利用の推進について	社会経済情勢の変化に対応した持続可能なまちづくりの推進に向け、各地域の特性を活かした計画的な土地利用を進めるための取り組みについて伺う。
			3 農業振興について	農地集積・集約化を進めることで作業効率の高い農業を推進し、農業経営を安定させる必要があるが、取り組みについて伺う。また、有害鳥獣による被害状況と対策について伺う。
			4 公共交通網整備について	コミュニティバスは、民間路線バスが廃止・縮小された地域や人口集中地区でありながら交通空白が生じている地域を運行し、路線バスの補完的な役割を担っているが、今後の路線見直しについての取り組みを伺う。
			5 公共施設の再編について	市の公共施設の質・量・財政負担の最適化を図るために施設の劣化度調査や費用積算を実施するとともに個別施設計画を策定し、市民との情報共有や対話等を通じて公共施設の再編を実施することとしているが、取り組みについて伺う。
		教育行政について	1 学校再編第2次実施プログラム(案)について	隣接した大和田小学校と坂田小学校の統合について、統合後の使用校舎をどちらにするにしてもメリット・デメリットはあると思うが、坂田小学校を使用校舎とする理由を伺う。また、君津地区には適正規模を満たしていない小学校がまだあり、今後、第3次実施プログラムでは学区の抜本的な見直しも含めて考えていくとのことだが、どのように進めていくのか伺う。
			2 今後の学校プールのあり方について	水泳指導における教育内容と施設維持管理の面から、今後の水泳指導をどのように考えていくのか伺う。

令和元年第４回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
9	18番 三浦道雄 予定日時 12月6日(金) 10:00～11:00	台風15号・19号等への復旧・復興対策について	未曾有の台風被害に対する被災者支援対策等について	1 9月と10月の2か月の間に3回もの大災害に見舞われました。家屋への被害・雨漏り、道路の寸断・決壊、長期間にわたる停電・断水等多くの市民が被災しました。この未曾有の大災害に対する市長の認識を伺います。 2 市内の被害状況を伺います。 3 豪雨による、道路の陥没や河川の氾濫など、被害箇所の復旧の見通しについて伺います。また、道路脇に片付けられた倒木等の撤去の見通しについて伺います。 4 亀山ダムの放流が予定されたことにより、避難所が変更になりましたが、今後、避難所の見直しについて見解を伺います。 5 被災者への支援が今後の重要課題になると思いますが、見解を伺います。
		行財政運営について	市長の政治姿勢について	1 1年間の市政運営を踏まえて、市長の特色ある施策への想いを伺います。 2 本年10月から消費税率が10%に引き上げられましたが、市民の消費意欲について、見解を伺います。 3 木更津駐屯地へのオスプレイ暫定配備について、本市としてどのような対応をしてきたのか伺います。
		福祉・医療行政について	高い国保税の大幅引き下げについて	1 国民健康保険の被保険者の負担を協会けんぽの被保険者負担並みに引き下げるべきと考えます。全国知事会等が国に求めている、1兆円の公費投入が実現した場合、国民健康保険加入世帯への影響について伺います。 2 国民健康保険と協会けんぽの根本的な相違はどこにあるのか、認識を伺います。

令和元年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		教育行政について	学校再編第1次実施プログラムの見直しについて	1 上総・小櫃地区での中学校の統廃合計画は、4つの中学校（亀山・松丘・久留里・小櫃）を1つにするものです。亀山・松丘・久留里中学校の生徒は、令和2年4月から現在の小櫃中学校に通学することとなりますが、保護者や地域住民との明確な合意形成はされているのか、伺います。 2 令和3年4月には、上総地区の3つの小学校（坂畑・松丘・久留里）の統合が計画されています。市は、「総合的に判断した」として、現在の久留里小学校の校舎を統合校として使用していますが、築60年を超えており、老朽化が著しいことが懸念されています。また、小学校の入り口道路が狭隘であること、プールがないことなど、学校施設として問題があると考えますが、見解を伺います。 3 統合後に使用する校舎は、本市の将来を担う児童へ誇れる施設であるべきと考えます。統合校の中央部に新校舎を建設することを計画できないのか、伺います。 4 小中学校の再編は、「よりよい教育環境づくり」を目指すものということは理解していますが、関係者や地域住民の合意形成がなされなければ、意味がありません。せめて、市の主催において、閉校記念式典を行ってほしいという地域住民の声について、「市民との対話」、「市民が主役のまちづくり」を掲げる市長の見解を伺います。
		環境行政について	産業廃棄物最終処分場に係る行政訴訟等について	1 地域住民等が千葉県を相手に第3期増設事業に関し、許可の取り消しを求める行政訴訟を起こしています。令和元年12月6日に千葉地方裁判所で4回目の口頭弁論があるとのことですが、市の対応等について伺います。 2 地域住民等が新井総合施設株式会社に対し、同社の増設事業の差し止めを求める仮処分の申し立てを行いました。市はどのような対応をしているのか伺います。